

2023年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
121131043	アパレル科学実験 Experiment of Apparel Science	内田有紀		専門	2	選択	3前期

科目的概要

DP2に記載しているライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣に関連する専門的知識・技能を身に付け、地域社会に貢献することができる人材を育成するために、衣服やインテリアなどの繊維製品を対象に、繊維の性質や糸・布の成り立ちや特性などを体験的に理解する。

学修内容	到達目標
① 繊維・糸・布の成り立ちを学ぶ。 ② アパレル製品の性能を学ぶ。 ③ アパレル製品に関する諸問題を理解することができる。 ④ 基本的な染料の性質を学ぶ。	① 繊維・糸・布の成り立ちを分析し、考察することができる。 ② 保健衛生的性能、力学的性能、外観形態安定性能を分析し、考察することができる。 ③ アパレル製品に関する諸問題の解決方法を提案することができる。 ④ 基本的な染料の性質を分析し、考察することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	到達目標を達成するという目標に向かって指示が無くても、課題を自ら見つけて取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題を仕上げるための手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。
考え方抜く力	課題発見力	事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	手順を考え、効率的な実験計画を立てることができる。
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなく、いろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確なことばや文章で表現できる。
	傾聴力	グループワークで、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができます。提出物を期限内に提出することができます。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：必要に応じてプリントを配布します。（参考文献の購入を勧めます）

参考文献：松梨久仁子、平井郁子（編）『衣服材料学実験』朝倉書店

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「アパレル科学実験」は専門科目の空間・情報デザインの科目群に配置されており、「衣生活論」「アパレル科学」で獲得した知識・技術を活用する。

学修上の助言	受講生とのルール
• アパレル科学を履修済みのこと。 • 必ず白衣を購入し、着用してください。 • 実験費として、2,000～3,000円/人徴収します。	• 遅刻厳禁 • 始めに実験手順について説明しますので、授業開始から10分以内までは認めますが、それ以後の入室は認めません。（薬品等使用の為、危険を伴います）

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	(1)		
			(2)		
			(3)		
			(4)		
	小テスト	0	(1)		
			(2)		
			(3)		
			(4)		
	レポート	90	(1) ✓		
			(2) ✓		
			(3) ✓		
			(4) ✓		
					・染色、繊維、糸、布、アパレル製品の性能に関する課題について、広く調べてまとめる能力を評価します。 ・「目的」「方法」「結果」「考察」を記載し、実験内容の理解ができているかを重視して評価します。
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	(1)		
			(2)		
			(3)		
			(4)		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	(1) ✓		(主体性) 到達目標を達成するという目標に向かって指示が無くても、課題を自ら見つけて取り組むことができる。 (実行力) 課題を仕上げるための手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。 (課題発見力) 事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 (計画力) 手順を考え、効率的な実験計画を立てることができる。 (創造力) 物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 整理した内容を的確なことばや文章で表現できる。 (傾聴力) グループワークで、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 (規律性) 遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。提出物を期限内に提出することができる。
			(2) ✓		
			(3) ✓		
			(4) ✓		
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 「目的」「方法」「結果」「考察」を記載したレポートを作成し、実験内容の理解がきちんとできているレポートを必要回数の3/4回以上報告することができる。 上記に加え、レポートのテーマに関して自分で調べた内容があり、その内容が十分であると評価されたものが必要回数の3/4回以上記述されていた場合にS(秀)評価とする。ただし、調べた内容がコピーされただけのものはこれに含めない。 	<ul style="list-style-type: none"> 「まとめ」に記述された内容と「目的」「方法」「結果」「考察」に記述された内容が一致しているレポートを必要回数の1/2回以上作成し、報告することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス 安全教育	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	安全教育の内容をレポートにまとめることができる	(予習) 実験に必要なものを揃える (復習) 安全教育についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
2	1. 繊維に関する実験 ①繊維の鑑別（顕微鏡法） 繊維の種類による形態の違いを知る	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	繊維の種類による形態の違いをレポートにまとめることができる	(予習) 繊維の形態について調べる (復習) 繊維の形態についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
3	1. 繊維に関する実験 ②繊維の鑑別（染色法、燃焼法） 繊維の種類による染色性、燃焼性の違いを知る	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	繊維の染色性と燃焼性についてレポートにまとめることができる	(予習) 繊維の染色性と燃焼性について調べる (復習) 繊維の鑑別についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
4	2. 糸に関する実験 ①糸の物性 糸の撚り、太さなどの実験を行う	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	糸の物性についてレポートにまとめることができる	(予習) 糸の物性について調べる (復習) 糸の物性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
5	3. 布に関する実験 ①布の物性 布の重さ、密度、厚さなどの実験を行う	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	布の物性についてレポートにまとめることができる	(予習) 布の物性について調べる (復習) 布の物性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
6	3. 布に関する実験 ②布の機械・外観特性 剛軟性や防しわ性などの実験を行う	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	布の機械・外観特性についてレポートにまとめることができる	(予習) 布の機械・外観特性について調べる (復習) 布の機械・外観特性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
7	3. 布に関する実験 ③布の衛生特性 吸水性やはっ水性などの実験を行う	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	布の衛生特性についてレポートにまとめることができる	(予習) 布の衛生特性について調べる (復習) 布の衛生特性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
8	4. アパレル製品の洗浄 ①界面活性剤の性質 界面活性剤の作用について知る	実験 レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	界面活性剤の作用をレポートにまとめることができる	(予習) 界面活性剤について調べる (復習) 界面活性剤についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 倾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	4. アパレル製品の洗浄 ②洗浄 界面活性剤の違いによる洗浄性について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	洗浄性についてレポートにまとめることができる	(予習) 洗浄性について調べる (復習) 洗浄性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
10	4. アパレル製品の洗浄 ③漂白 漂白剤の違いによる漂白性について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	漂白についてレポートにまとめることができる	(予習) 漂白について調べる (復習) 漂白についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
11	5. アパレル製品の染色 ①反応染料 反応染料の染色性について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	反応染料の染色性についてレポートにまとめることができる	(予習) 反応染料について調べる (復習) 反応染料の染色性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
12	5. アパレル製品の染色 ②酸性染料 酸性染料の染色性について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	酸性染料の染色性についてレポートにまとめることができる	(予習) 酸性染料について調べる (復習) 酸性染料の染色性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
13	5. アパレル製品の染色 ③分散染料 分散染料の染色性について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	分散染料の染色性についてレポートにまとめることができる	(予習) 分散染料について調べる (復習) 分散染料の染色性についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
14	5. アパレル製品の染色 ④堅牢度試験 堅牢度について実験を行う	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	染色堅牢度についてレポートにまとめることができる	(予習) 堅牢度について調べる (復習) 堅牢度についてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性
15	5. アパレル製品の染色 ⑤絞り染め 絞り染めについて知る	実験レポート (プリントまたはgoogle forms) レポートのフィードバックはgoogle formsの良い事例を参照	絞り染めについてレポートにまとめることができる	(予習) 絞り染めについて調べる (復習) 絞り染めについてレポートを作成する	120	主体性 実行力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 倾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力